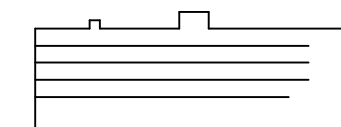


PLEASURE

2008 Vol.2

第61回九大祭

2008年11月21日(金)~23日(日)



0 目次・問い合わせ

目次

第一章 はじめに

- 1-1. 第 61 回九大祭全体注意事項 2
- 1-2. 禁酒討論会・禁酒禁煙会議 3
- 1-3. 実行委員会からの連絡事項 4

第二章 本日の企画説明会 5

第三章 本部企画 6

第四章 九大祭当日

- 4-1. 場所割・教室割・時間割 7
- 4-2. 九大祭前中後の日程 12
- 4-3. 環境対策 15
- 4-4. 企画上の注意 16
- 4-5. 緊急事態マニュアル 18
- 4-6. テント配置図 19
- 4-7. 六本松地区構内図 20

配布資料

- ・ 第二回企画説明会資料（本誌）
- ・ 個別登録確認票
- ・ 合意書
- ・ 覚書

Pleasure2008vol.2

第二回企画説明会資料 Pleasure2008vol.2 は九大祭前中後（11月19日～24日）の情報を詳しく記載しています（第四章）。企画代表者は九大祭期間中、本誌を必ず携帯して下さい。

実行委員会への問い合わせ

メールでの問い合わせ

企画代表者が参加申し込みを行った携帯電話より行って下さい。企画分類毎に実行委員会の問い合わせメールアドレスが異なります。

件名に団体 ID・簡潔な本文の内容、本文に団体 ID・企画団体名・詳細な本文を記入して下さい。

- テント企画 tentqfes61st@gmail.com
- 教室企画 classroomqfes61st@yahoo.co.jp
- ステージ企画 stageqfes61st@live.jp

なお、info_qfes61st@yahoo.co.jp は実行委員会の代表メールアドレスなので使用しないで下さい。

学祭センターへのアクセス

実行委員会は「学祭センター」で活動しています。六本松地区 1号館 3階 130番教室前に位置しています。なお、学祭センターでの活動時間は不定なので、訪問する際は事前連絡をして下さい。

実行委員会レターボックス

六本松地区課外活動共用施設（サークル棟）1Fにあるサークル別レターボックスの最左列下に実行委員会用のレターボックスがあります。

実行委員会 Web サイト

第 61 回九大祭の公式 Web サイトを運営しています。企画代表者向けの項目があるので、定期的に関連して下さい。各種資料等のダウンロードも可能です。リンクの依頼はメールフォームをご利用下さい。URL <http://qfes2008.xxxxxxxx.jp/>

セール&レンタルについての問い合わせ

九州大学生生活協同組合（六本松地区購買書籍）が実施するセール&レンタル（以下 S&R）に関しては、実行委員会はお答えできません。また、セール&レンタル以外のことに関しては生協でなく実行委員会へ問い合わせして下さい。

1-1 第 61 回九大祭全体注意事項

1. 酒類販売禁止

第 61 回九大祭の全企画において酒類を販売・提供することを禁止します。なお、酒類販売禁止は企画募集における基本方針として掲げられています。

2. 構内全面禁煙

第 61 回九大祭の公開日（11 月 21 日～23 日）は六本松地区構内における喫煙を禁止します。また、喫煙所での喫煙も禁止します。

3. 企画共通注意事項

(1) 酒類販売・構内喫煙を全面禁止します。六本松構内において酒類を持ち込んで企画構成員内で打ち上げ等を行うことも禁止します。

(2) 特定の政治・宗教の宣伝を行うことも禁止します。個人情報収集する場合、カンパを募る場合、署名活動を行う場合は実行委員会の許可が必要です。

(3) 飲食物取り扱い企画団体は衛生指導講習を受講していただきます。

(4) 大学との連絡はすべて実行委員会が行います。質問・要望等は実行委員会へ申し出て下さい。

(5) 外部から取材を受ける場合、取材前に実行委員会へ申し出て下さい。九大祭の正確な情報を提供し、誤った情報が流れないようにするためです。ご協力をお願いします。なお、取材を禁止したり制限したりするものではありません。

(6) 看板は 1 企画団体当たり 1 枚を限度とし、大きさは新聞紙見開き大以内とします。段ボール等へ貼り付け、紐でフェンス等へ固定して下さい。風で飛ばされたり通行の妨げとなったりしないよう、設置場所や設置方法に注意して下さい。また、構外における看板等の設置、住宅へのビラの配布は禁止します。

(7) 九大祭期間中（11 月 20 日～23 日）は通常の駐輪場が一部使用できません。一般来場者・自転車通学者向けの駐輪場は 2・3・4 号館裏及び課外活動共用施設横（午前）本館と 1 号館の間（午後）に設けます。正門前等、構外の歩道に駐輪することのないようお願いします。当日は交通整理係が誘導します。

(8) 企画への勧誘について実行委員会では特に制限を設けていませんが、来場者や他の企画に迷惑にならないようお願いします。大声をあげたり強引にビラ等を配布したりしないで下さい。

(9) 実行委員会は各企画団体に対して、教室企画のプロジェクター一式・パイプ椅子・長机・暗幕を除いて貸し出すものではありません。また、テント企画のエコ容器の追加販売を除いて販売はしません。企画に必要なものは企画団体で用意して下さい。

5. 罰則規定

実行委員会は、九大祭を公平かつ安全に実施するため、違反行為に対して罰則を科します。なお、酒類販売禁止・構内全面禁煙・テント企画における停電の発生に関しては特に厳重な罰則を科します。罰則規定は 17 ページをご覧ください。

1-2 禁酒討論会・禁酒禁煙会議

1. 禁酒討論会

2008年10月20日、六本松地区本館25番教室にて酒類販売禁止に係る討論会が開催されました。議事録（紙面の関係上一部のみ）を公開します。

発議者より（序） 第61回九大祭でも引き続き飲酒を希望する。今まで事故は無く、学生専門委員会が方針を急に変更したことに違和感を覚える。酒類販売は九大祭の自慢・伝統であり、販売を維持したい。酒類販売の利点 テンションが上がり、楽しさが広がる。年配の方・OBOGの方は飲酒を楽しみにしており、九大祭の大きな特徴である。九大祭は芸能人を招致できないので、盛り上がり要因の代替となる。酒類販売の欠点 未成年者の飲酒・悪酔い・急性アルコール中毒・飲酒運転等を完全に防止できるものではない。事件事故が発生した場合、責任問題となるのは必至。

解禁されたときの利点 飲酒に対する意識改革やリスクの再認識を通して学生が成長し、九大の評価が上がると共に九大祭の伝統を保持できる。

第60回九大祭までの飲酒対策 対策を講じても順守せず（企画者側にも責任あり）、主体性に欠け、ルールに曖昧な部分が多かった。飲酒手形は誓約書制にすると共に企画者に責任を負わせるべきであった。手形は拾得すれば誰でも使用できた。

酒類販売における新ルール案 身分証の提示により酒類購入券を提供する、警備を増員すると共に指示を順守する、誓約書の記入を求める。

大学側が酒類販売禁止にする理由 事件事故が発生した場合、大学側の責任が問われるのは必至。

警備の増強 警備は楽しい雰囲気妨害となり、誓約書で代替できる一方、誓約書の順守のために必要。しかし、警備の権力が課題。

実行委員会の責任 実行委員も学生であり、中立な立場である以上、責任は負えない。

発議者より（終） 解禁の場合、全員がルールを順守する雰囲気を作ることが理想。誓約書が抑止力や意識改革へ繋がり、罰則を設ける際は自らが作成し、厳しい罰則を科すことを希望する。今後、大学側との協議を行う。

2. 禁酒禁煙会議

2008年10月30日、六本松地区本館第三会議室にて平成20年度九大祭における問題点についての協議会が開催され、学生専門委員会・学生支援課・実行委員会・禁酒討論会発議者が出席しました。議事録（紙面の関係上一部のみ）を公開します。

発議者発言 飲酒を希望する組合では酒類販売を許可してもらうべく規則・罰則・誓約書・御酒手形（第60回九大祭参照）等を整備し、未成年者の飲酒や飲酒運転の防止を図る。また、飲酒に関する事件事故が発生した場合は個人の責任であることを明確にしておく。飲酒は来場者等との交流に必要であり、皆楽しみにしている。対策を充分講じることを条件に、第61回九大祭での飲酒を許可していただきたい。

専門委員会発言 大学は公的機関であり、法律で定められたこと・一般常識であること・世間で認められていないことを逸脱した、大学祭での飲酒を許可することはできない。大学生が参加し、大学構内で行われる大学祭である以上、事件事故に対して大学は責任を問われることになるが、その責任を取りたくないし取ることもできない。禁酒を謳った大学祭で事件事故が発生するのと、謳っていない大学祭で事件事故が発生するのとでは大学が行う謝罪に違いがある。対策をいくら講じようと、事件事故の可能性はある以上、許可はしない。たとえ個人の責任であると明言しても、世間は大学の責任と捉える。世の中は変化しており、過去のように大学は自由でなく、また、今まで飲酒を容認してきた大学祭の存在の方が疑問である。専門委員が代われれば方針は変わるものであり、正副委員長の独断でなく委員全員で決めた方針である。そもそも飲酒に関しては教育的意義を見出すことができず、模擬店の数や知的企画の無さを見ても学究的の大学祭であると言い難い。大学祭にいくら飲酒が必要と言われても理解できない。必ずしも必要でなく、代わりとなるものはある。OBOGも大人である以上、禁酒を理解するはずである。禁酒・禁煙いずれにしても構外であれば大学に関係はない。ただ禁酒・禁煙と掲げればよい。第61回九大祭は酒抜きで実施することを試しなさい。

1-3 実行委員会からの連絡事項

1. 意見交換会

第61回九大祭の反省や来年度以降の九大祭の実施に関して、希望する企画代表者から意見を伺いたいと考えています。強制ではありませんが、よりよい九大祭をつくるための、企画代表者や団体の代表者と実行委員会が意見を直接交換できる唯一の機会となります。協力をお願いします。

実施を希望する団体は、企画分類を問わず企画代表者の携帯電話よりテント企画のメールアドレス (tentqfes61st@gmail.com) へ以下の送信内容を記入し、送信して下さい。その後、実行委員会で意見交換会の日程を組み、個別に連絡をいたします。

送信内容

件名 「**** 意見交換会実施希望」(****は団体ID)
本文 企画団体名・企画代表者名
希望日時
意見交換を希望する内容

実施要項

期間 2008年11月25日～12月19日(平日)
時間 企画団体の希望時間(所要時間は約30分)
場所 学祭センター
対象 企画代表者・部活やサークル等の代表者
内容 第61回九大祭全日程の設定について
ゲスト招致について
環境対策について
伊都地区への移転について
その他企画団体が希望する内容
禁酒禁煙は議題にしません

2. 日程

2008年11月第三週 スタッフ説明会
11月19日 テント搬入日
20日 準備日
21日 公開日1日目
22日 公開日2日目
23日 公開日3日目
24日 撤収日
25日～ 意見交換会

2008年12月～2009年1月 第三回企画説明会

3. スタッフ説明会

月日 2008年11月10日(交通整理係)
11日(清掃係)
12日(夜警係)

時間 18:30～

場所 六本松地区本館特1番教室

対象 該当スタッフ

内容 業務内容の説明

4. 第三回企画説明会

月日 2008年12月～2009年1月

時間 未定

場所 未定

対象 企画代表者

内容 九大祭総括

決算報告

保証金の返還

罰則等企画の公表

5. 実行委員会の解散

第三回企画説明会で保証金を返還しますが、実行委員会は設置期間を限定されている組織であり、解散後に保証金を返還することはできません。企画代表者は、必ず第三回企画説明会に出席し、保証金を受取して下さい。

2 本日の企画説明会

1. 同意書・覚書

第 61 回九大祭を実行するにあたり、九大祭実行委員会及び各企画団体は六本松地区学生専門委員会との同意書・覚書に合意しなければなりません。大学との正式な同意書・覚書となるので、内容をよく読み、理解しておいて下さい。

学生専門委員会とは、九州大学学生委員会規則第 7 条第 2 項に基づいて設置され、(1) 比較社会文化学院に所属する、(2) 六本松地区運営協議会に所属する、(3) 六本松地区に研究室を置く、などの条件のいずれかを満たす教授や准教授で構成されている大学教職員の委員会です。数点ある任務の内、九州大学地区別学生専門委員会規程第 3 条第 1 項第 2 号「当該地区の学生団体等との対応」が九大祭に係る任務と思われまます。

規則・規程は九州大学の Web サイト（総合情報> 運営・組織情報> 学内規則）で閲覧できます。

平成 20 年度の六本松地区学生専門委員会委員長は太田好信・比較社会文化研究院教授、副委員長は北逸郎・比較社会文化研究院教授です（任期は共に 2008.4～2009.3）。

2. 車輦入構許可証の発行

第一回企画説明会で説明し、その後申請用紙を提出していただいた車輦入構について、許可証を発行します。なお、再発行や追加発行はできません。

3. 参加費等の納入

参加費¥6,000、保証金¥14,000 を納入していただきます。計¥20,000 を納入していただかないと企画参加ができませんので注意して下さい。

保証金は問題なく企画を終了した企画団体へ全額を返還します。罰則措置として保証金の一部または全部を没収された企画団体へは没収額を引いて返還します。また、エコ容器を追加購入した団体はその料金を差し引いた額を返還します。

4. 衛生指導講習

飲食物を取り扱うテント企画・教室企画の企画代表者には衛生指導講習を受講していただきます。

5. 個別登録確認票

受付時に個別登録確認票を各企画団体へ配布しました。第 61 回九大祭へ参加するための重要な登録内容をまとめているものです。間違いがありましたら、企画説明会終了後、指示された場所へお越し下さい。個別登録確認票の見方

- | | |
|---------------|-------------|
| A1. エコ容器注文個数 | (1) フタ付きトレー |
| | (2) トレー |
| | (3) 丼容器 |
| | (4) 麺・汁物用容器 |
| | (5) BMC |
| | (6) 竹割り箸 |
| A2. エコ容器追加注文数 | A1 に同じ |
| B. パンフレット掲載 | 掲載あり |
| | × 掲載なし |
| C. スタッフ派遣人数 | (1) 交通整理係 |
| | (2) 夜警係 |
| | (3) 清掃係 |

6. 呼び出し

- 以下に該当する企画団体は確認がありますので、企画説明会終了後、指示された場所へお越し下さい。
- ・ 個人情報を収集する、カンパを募る、署名活動を行う企画団体
 - ・ 教室企画の内、暗幕の貸し出しを希望する企画団体
 - ・ 公開日や公開時間に制限がある企画団体（公開しない日時がある団体）
 - ・ 個別登録確認票に間違いがある企画団体
 - ・ 口頭で読み上げる企画団体

3 本部企画

1. 九大祭講演会

学祭なのに マイノリティですけど 何か?

今、わたしたちは何をすべきか

脳性マヒ者である利光夫妻(美樹さん・徹さん)は、九州大学において三十数年間にわたり、『地域社会で当たり前前に生きていくこと』の意味を学生たちに伝え続けています。ここ十数年間は、美樹さんが子育ての合間を縫って九州大学で活動を続けていますが、そんな彼女の存在を、あなたは知っていますか?

現代社会においても、利光夫妻のような“生きていけれども(社会的に)生きにくい人々”が存在するという事実。そのような事実を多くの人々に知ってもらい、彼らとともに生きていくために、今、私たちがなすべきことについて、様々な立場の人々と一緒に考えたいと思っています。基調講演には楠原彰先生をお招きし、基調講演後に講演者を交えたパネルディスカッションを企画しています。多くの方々のご参加をお待ちしています。

講師・パネリスト

楠原 彰 氏

國學院大學教授 日本ボランティア学会所属

利光 徹 氏

障害者当事者運動体(全国青い芝の会)事務局長

利光 美樹 氏

障害者当事者運動体(全国青い芝の会)会員

桑原 知広 氏

九州大学大学院生物資源環境科学府

月日: 2008年11月21日(金・公開日1日目)

時間: 第1回

受付開始 13:00 開演 13:30

講演・質疑応答 13:30~14:30

パネルディスカッション 14:45~16:30

第2回

受付開始 17:00 開演 17:30

講演・質疑応答 17:30~18:30

パネルディスカッション 18:40~20:00

場所: 六本松地区新1号館 N110

主催: 九大祭講演会実行委員会

092-682-8535

9dai.koen.2008@gmail.com

協賛: 第61回九大祭実行委員会

チケット: 学生以下 300円 一般 500円

2. ゲストバンドステージ

以下のゲストバンドを招待する予定です(順不同)。詳細は公式 Web サイトで公開します。

- ・ Spontania
- ・ さとちき
- ・ 男の浪漫
- ・ 灰皿
- ・ ODORU いんどじん ニラ

3. バンドコンテスト

九大祭公開日3日目の午後、第二ステージにてステージ企画団体から選出されたバンドが演奏を行い、それに対して外部から招待した審査委員が講評や評価を行う予定です。

主催: Cats house records

<http://catshouse-records.com/>

4. 第一ステージ MC

第61回九大祭では第一ステージにMCを導入いたします。九州大学文学部英文科2年の学生及び落語研究会の学生が担当します。

5. BMC 回収抽選会

エコ容器のひとつである BMC(バイオマスカップ)を使用後、本部テント横のリサイクルステーションへ持ってきていただければ抽選ができます。

当選商品

特等 福岡 = 東京往復無料航空券

(提供: SKYMARK AIRLINES)

一等~三等 フィジー留学・海外留学セミナーへの招待(提供: South pacific free bird)

他、エコグッズを多数用意しています。

4-1 場所割・教室割・時間割

1. 場所割

テント番号	団体 ID	団体名
A-1	1014	九州大学医学部剣道部
A-2	1024	バレー部
A-3	1017	九州大学歯学部準硬式野球部
A-4	1072	留
A-5	1070	グリーンクラブ
A-6	1047	医学部準硬式野球部
A-7	1058	国際文化交流会
A-8	1076	民族舞踊研究会
A-9	1050	医学部バドミントン部
A-10	1108	S2-34
A-11	1123	九州大学コア文化研究会
A-12	1131	前原市役所商工観光課
A-13	1066	九州大学沖縄県人会
A-14	1068	FC JUNGE
A-15	1094	教育学部一年
A-16	1116	ソフトテニス愛好会
A-17	1121	九州大学医学部バレーボール部
A-18	1129	LINKEST
B-1	1087	SPADRISH
B-2	1087	SPADRISH
B-3	1013	コール・アカデミー
B-4	1025	チロルズ
B-5	1018	ヨット部
B-6	1124	バルセロナ
B-7	1124	バルセロナ
B-8	1045	ラケットボール九大2
B-9	1078	L1-1
B-10	1061	弓道部
C-1	1130	TEXT RUNNER
C-2	1130	TEXT RUNNER
C-3	1006	スキー部(ゆきんこ)
C-4	1040	九州大学歯学部スキー部
C-5	1005	医学部歯学部バスケット部
C-6	1034	九大アプリコット
C-7	1016	卓球部

テント番号	団体 ID	団体名
C-8	1002	九州大学医学部卓球部
C-9	1031	Perfection
C-10	1081	はっちゃん探検隊
C-11	1095	FIWC 九州
C-12	1073	軟式野球サークル レッドソックス
C-13	1075	工学部建築学科
C-14	1062	九州大学医学部空手道部
C-15	1067	しろうとバレー
C-16	1020	九州大学歯学部サッカー部
C-17	1037	海 BOUZ
C-18	1074	Rince in Shampoo
C-19	1069	RICK
C-20	1038	地学研究部
C-21	1009	九州大学医学部弓道部
C-22	1055	柔道部
C-23	1043	FC.DIEGO
C-24	1004	九州大学医学部ラグビー部
D-1	1001	N.A.G
D-2	1001	N.A.G
D-3	1023	ナイナース
D-4	1029	ローランギャロ
D-5	1010	生物研究部
D-6	1021	1年26組 機械航空工学科
D-7	1007	ガニーズ
D-8	1003	青空お料理倶楽部
D-9	1042	ルナール
D-10	1099	崖の上の35組(S2-35)
D-11	1101	19組
D-12	1079	理学部生物学科
D-13	1064	翼倶楽部
D-14	1120	九大ラクロス部(男子)
D-15	1113	サイクリング同好会
D-16	1041	そしき部
D-17	1060	軟式野球部
D-18	1090	地球惑星科学科1年

テント配置図は19ページをご覧ください。

(次ページに続く)

4-1 場所割・教室割・時間割

テント番号	団体 ID	団体名
D-19	1046	田島寮
D-20	1097	オレンジロード
D-21	1109	九大ハンドボール部
D-22	1117	SNOW-G
D-23	1117	SNOW-G
D-24	1051	テコンドー部
D-25	1033	物理研究部
D-26	1100	ESS
D-27	1122	硬式ソフトボール部
D-28	1114	剣道部 1 年
D-29	1118	九州大学水泳部
D-30	1126	9STATES
D-31	1103	歯学部ラグビー部
D-32	1093	SSS
D-33	1057	ハレンチボンチ
D-34	1092	九大八兵衛
D-35	1127	BoundAge
D-36	1091	会計学研究会
D-37	1107	九大バレーボール同好会
D-38	1106	プロレス愛好会
D-39	1115	医学部フットサル(F.C.Rabona)
D-40	1119	Blue Planche
E-1	1053	錬心館空手部
E-2	1071	九州大学歯学部硬式庭球部
E-3	1008	コール・アカデミー
E-4	1077	九州大学ポート部
E-5	1028	硬式野球部
E-6	1015	Sweet Spot
E-7	1098	九州大学バドミントン愛好会
E-8	1112	九州大学医学部硬式庭球部
E-9	1125	ラフォーリ
E-10	1110	写真部
F-1	1012	グランドスラム
F-2	1039	九大医学部サッカー部
F-3	1011	陸上競技部

テント番号	団体 ID	団体名
F-4	1035	焼鳥サークル
F-5	1036	農学部森林科学コース 3 年
F-6	1048	チーム マヒドン
F-7	1032	書道部
F-8	1030	九大ギターアンサンブル部
F-9	1049	九州大学国際親善会
F-10	1088	リーベントール
F-11	1084	九州大学医学部ソフトテニス部
F-12	1080	九州大学医学部水泳部
F-13	1089	マクモニークル
F-14	1128	美術部
F-15	1063	ちかちゃん 6
F-16	1132	文学部 2 年(仮称)
F-17	1054	九州大学医学部陸上部
F-18	1086	映画研究部
F-19	1096	バロンドール
F-20	1102	九州大学洋弓部
F-21	1104	臨床薬 1 年
F-22	1027	QGP
F-23	1085	アストロノカ
S-1	1022	放送研究会
S-2	1044	FORCELESS
S-3	1026	BIG*FOREHEADS
S-4	1019	フレームショット
S-5	1052	NOT IN JAPAN
S-6	1056	アンジェラ
S-7	1105	野田精肉店
S-8	1065	合気道部

テント配置図は 19 ページをご覧ください。

4-1 場所割・教室割・時間割

2. 教室割

教室名	団体 ID 及び企画団体名
22	2012 音楽鑑賞部()
23	2015 ロック研究会 Be-Rock()
24	2027 九大フィルハーモニーオーケストラ()
25	2002 九州大学軽音楽部ジャズ研究会 Rhythm Society()
26	2027 九大フィルハーモニーオーケストラ
トリトン	2006 バンド同好会
110	2002 九州大学軽音楽部ジャズ研究会 Rhythm Society
111	2015 ロック研究会 Be-Rock
112	2012 音楽鑑賞部
113	2021 Q-folk
114	2008 九州大学マンドリンクラブ
410	2010 生物研究部
411	2011 九州大学マジックサークル()
510	2026 映画研究部
	2033 超時空ドナルドさん家のドナルド君
	2034 スタジオ新世界(爆)
511	2025 九州大学文芸部
512	2011 九州大学マジックサークル
513	2007 女子ラクロス
514	2024 パイソنز研!

倉庫・控室・楽屋として使用

教室名	団体 ID 及び企画団体名
N110	第 61 回九大祭実行委員会 本部企画
N120	2020 放送研究会
N121	2032 SF 研究会
N122	2009 鉄道研究同好会
N123	2018 地学研究会
N130	第 3 回九州大学ホームカミングデー
N131	2035 九州大学漫画研究部
N132	2022 九州大学アニメーション研究会
N133	2022 九州大学アニメーション研究会
N140	第 61 回九大祭実行委員会 本部企画
N141	2035 九州大学漫画研究部()
N142	2005 九州大学模型部
N143	2032 SF 研究会
N150	第 61 回九大祭実行委員会 本部企画
N151	第 61 回九大祭実行委員会 本部企画
N152	第 61 回九大祭実行委員会 本部企画
N153	第 61 回九大祭実行委員会 本部企画
第 1 体育室	2038 アメフト部チアリーダーパート
第 2 体育室(剣道場)	2028 九州大学書道部
第 3 体育室(柔道場)	2016 落語研究会
第 4 体育室(卓球場)	2017 写真部
	2037 美術部
大集会室	2001 九大タップダンスサークル
第 1 談話室	2001 九大タップダンスサークル()
第 2 談話室	2023 D-17
第 3 談話室	2023 D-17
和室	2001 九大タップダンスサークル()
体育館ピロティ	2038 アメフト部チアリーダーパート
新 1 号館横(屋外)	2036 九州大学自動車部
大テント	2004 演劇部

倉庫・控室・楽屋として使用

4-1 場所割・教室割・時間割

3. 時間割（第一ステージ）

	11.21 (Fri)	11.22 (Sat)	11.23 (Sun)
9:00			
9:30			
10:00			
10:30			
11:00		リハーサル (男の浪漫)	
11:30			3021 フードファイト部
12:00	コントライブ (落語研究会)	ODORUいんどじん ニラ (インドムービーダンス)	【ランセ】 Rancye (ジャズヒップホップダンス)
12:30		(タップダンス宣伝)	【ジワタネホ】 Ziwataneho (サンバダンス)
13:00		3027 GAM	3019 UP ROCK
13:30		男の浪漫	Joy-Box ライブ
14:00		3001 応援団	・シンスケボウイ ・シルバーゲイシャ ・海月【ミツキ】
14:30		ODORUいんどじん ニラ (インドムービーダンス)	
15:00	ATP	3026 ATP	3006 ATP
15:30		Road to Red Fukuoka ライブ	
16:00	藤本陽一	・俊 ・CANDY BOX ・ミサンガ	3031 テコンドー演舞 (テコンドー部)
16:30			
17:00			3016 SNOW-G
17:30			

23日：<ストリート> ジャグリング、シルバーゲイシャ、びっくり箱一座

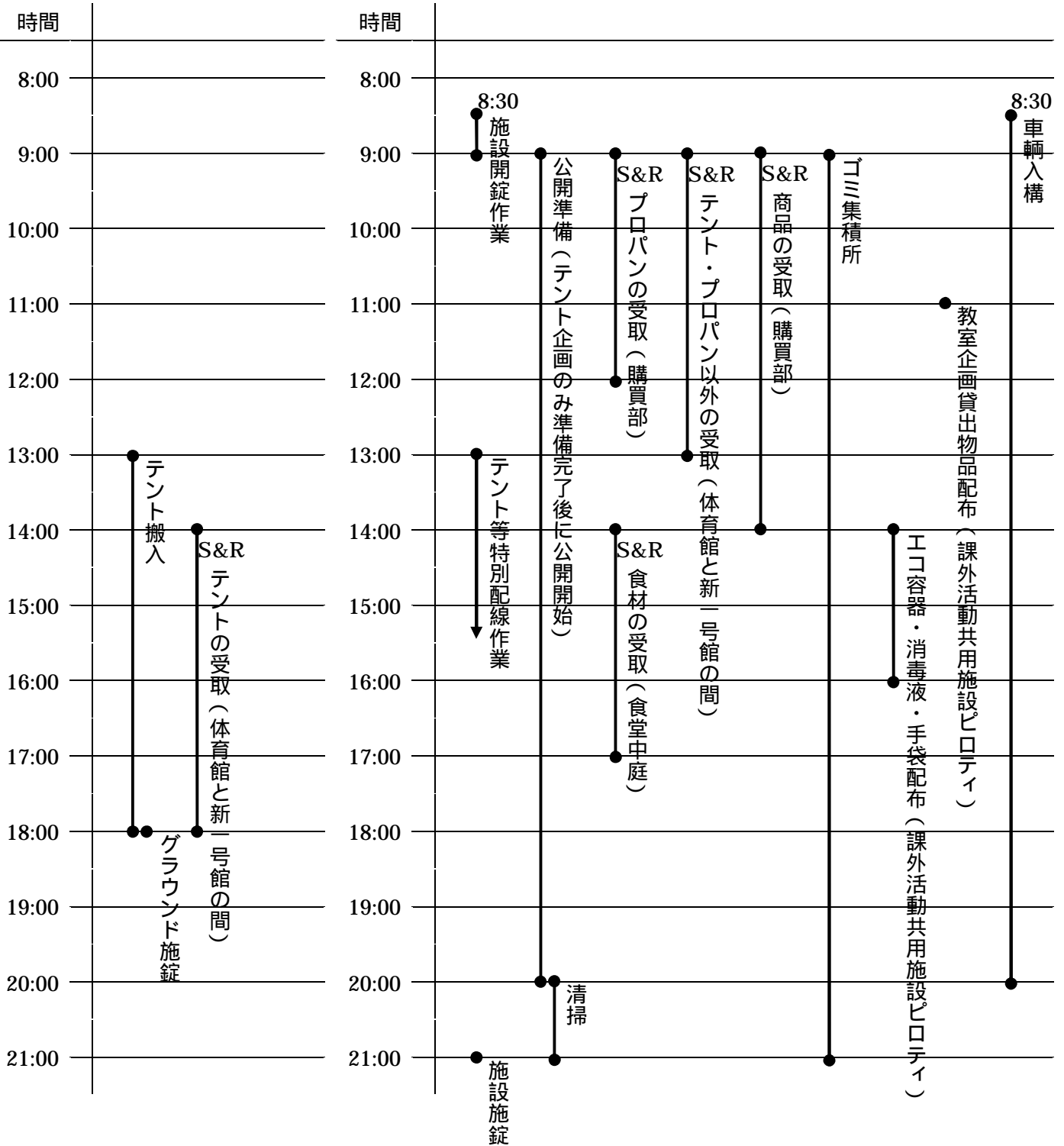
4-1 場所割・教室割・時間割

3.時間割（第二ステージ）

	11.21 (Fri)	11.22 (Sat)	11.23 (Sun)
10:00	3007 秘密の骨	Be-Rock ペペロタイムズ	リハーサル(灰皿)
10:25			
10:30	3008 ワニ	Q-Folk Feed Back Sensor	音楽鑑賞部 Atom
10:50			
11:00	3024 メガデ寿司	Q-Folk タンバリン4	3020 thee machine gun ettiquette
11:15			
11:20			3015
11:30	Q-Folk 桃色松茸	クロマチックラン (11:25~11:50)	聖地エルサレム
11:45			
12:00	3010 Pito	さとちき (11:50~12:25)	灰皿 (11:50~12:20)
12:10			
12:30	3011 Hot Pepper	ロフト団 (12:25~12:50)	Cats house records 主催 コンテスト企画 (12:20~16:00)
12:40	バンド同好会		
13:00	FOG		
13:05	バンド同好会	3023 熱爛物語	
13:25	ミチル		
13:30	バンド同好会	3003 monu	
13:50	エルレサーセン	3005 三輪音	
14:00	音楽鑑賞部		
14:25	Black Score		
14:30	音楽鑑賞部	3032 ruruxu/sinn	
14:40			
15:00	3018 Racer G	3030 玲	
15:15			
15:20		3014 Radiant	
15:30	Q-Folk Alkaline Smoker's Hail		
15:45			
15:50	3013 桂花陳酒	3017 DAMAGE ADDICT	
16:00			
16:10	3012 男の世界	Q-Folk Slip noT	Spontania (16:00~17:30) (リハ舎)
16:15			
16:30	3004 ヒトリアソピタラズ	3034 Lu Plus code	
16:40			
17:00	Be-Rock 広瀬 将行	3002 madonna B	
17:05			
17:30			

4-2 九大祭前中後の日程

1. テント搬入日（19日・水） 2. 準備日（20日・木）



注意事項

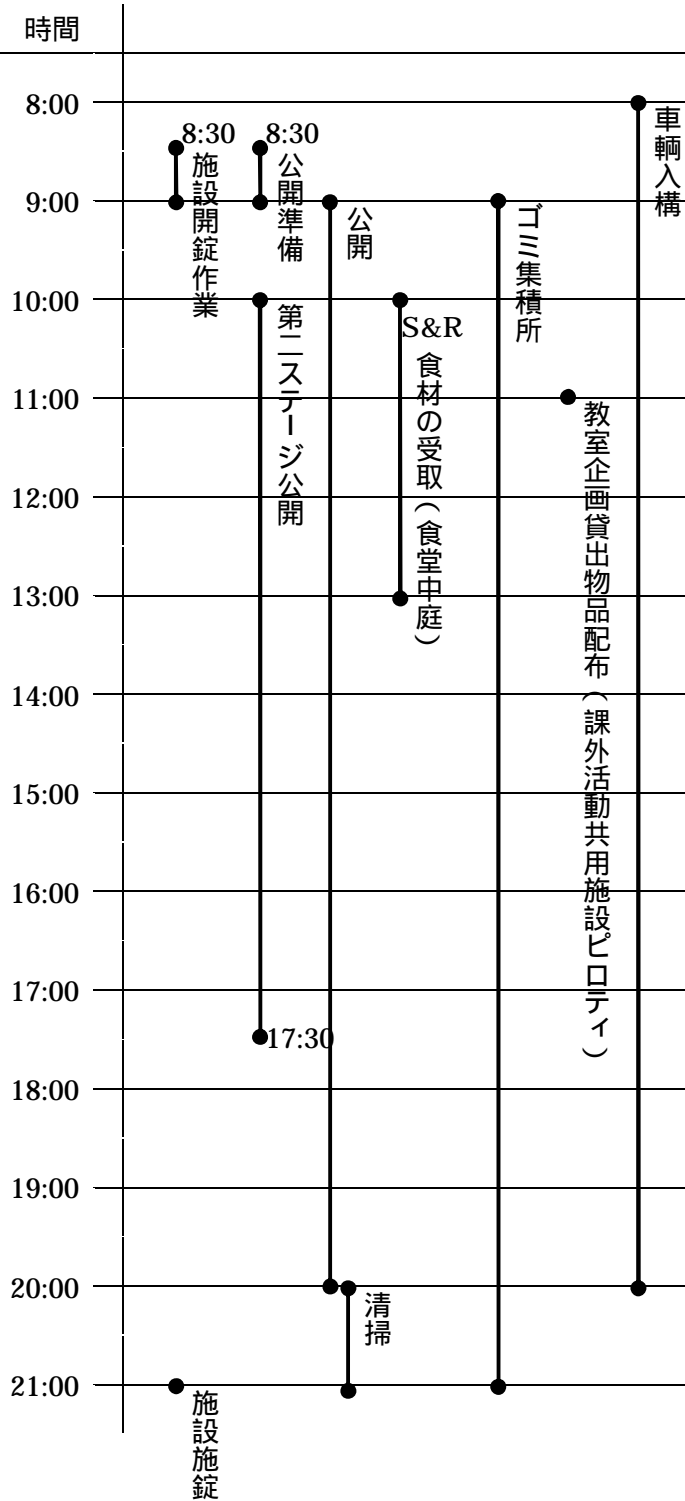
- ・テントは組み立てて幕を張った後、足を折っておいて下さい（立てたままにしないで下さい）。

注意事項

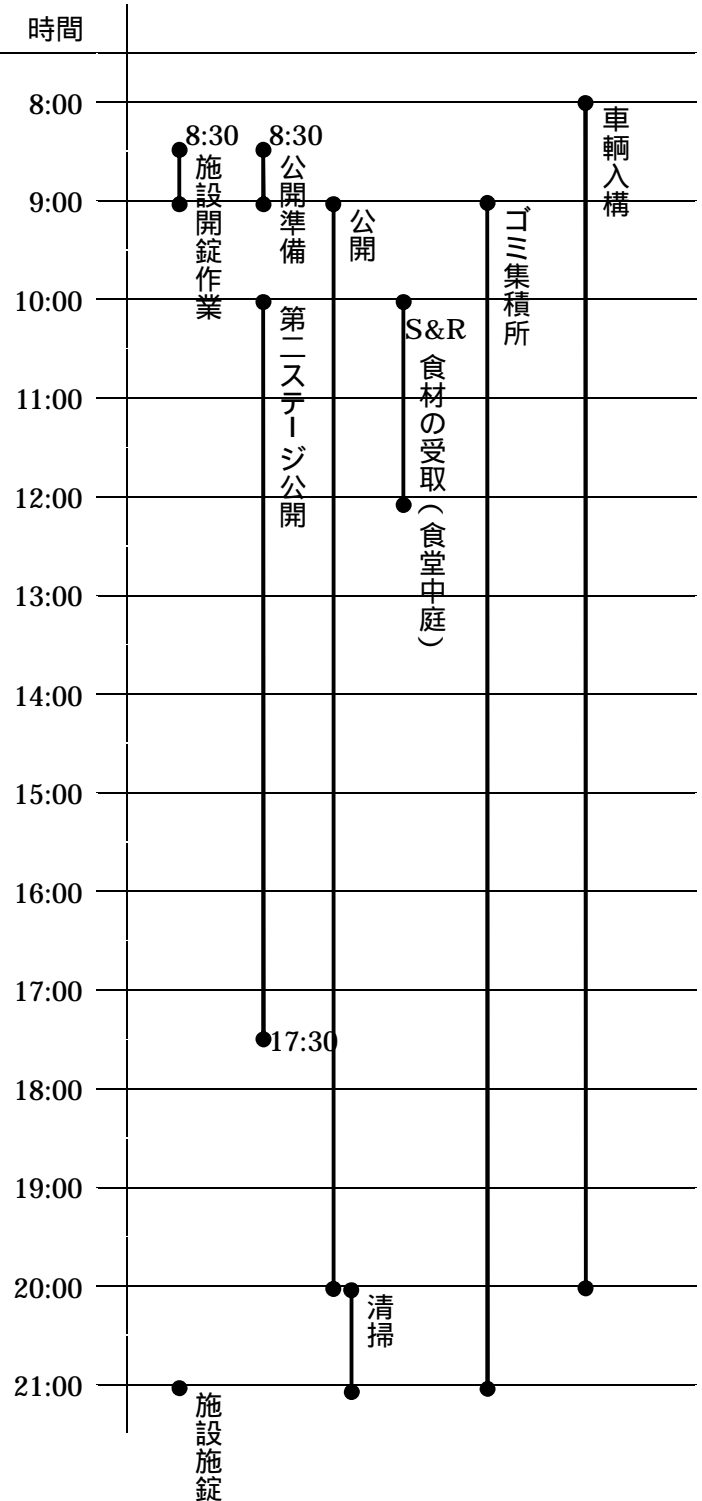
- ・特別配線作業のため、テントは12:00までに立てて下さい。
- ・テント企画の飲食物取り扱い団体は消毒液と手袋を忘れずに受け取って下さい。

4-2 九大祭前中後の日程

3. 公開日 1 日目 (21 日・金)

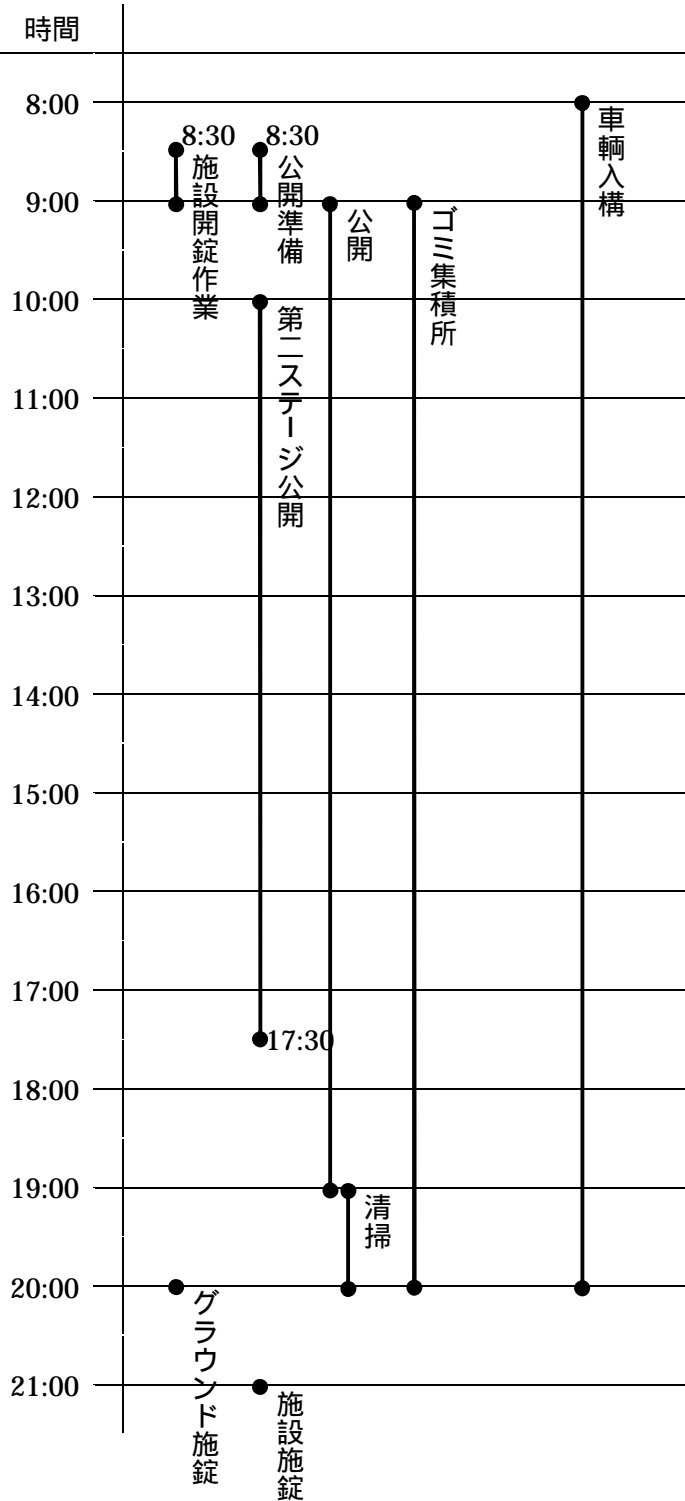


4. 公開日 2 日目 (22 日・土)

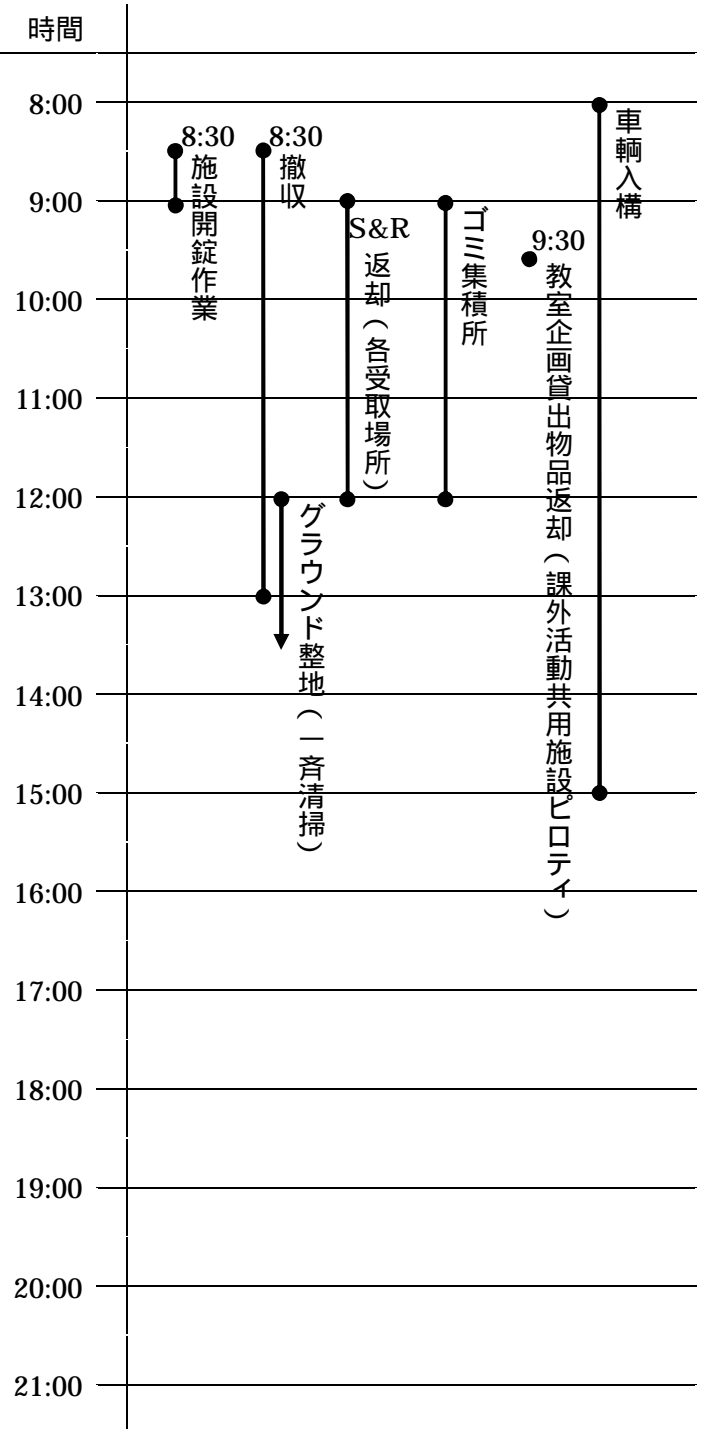


4-2 九大祭前中後の日程

5. 公開日 3 日目（23 日・日）



6. 撤収日（24 日・月）



注意事項

- ・ 12:00 よりグラウンドを一斉に清掃します。テント企画から 1 企画団体に付き 1 名参加していただきます。12:00 になったら第二ステージ跡地へ集合して下さい。
- ・ 学生専門委員会の許可が下り次第撤収完了です。

4-3 環境対策

1. エコ容器使用状況

第61回九大祭におけるエコ容器等の使用状況ですが、117団体に注文をいただきました。環境対策の取り組みに協力していただき、感謝申し上げます。なお、品目別の使用状況は下表の通りです（無料配布・追加注文の合計）。

(1) フタ付きトレイ	11,550 個
(2) トレイ	7,100 個
(3) 丼容器	1,000 個
(4) 麺・汁物用容器	5,900 個
(5) BMC	4,840 個
(6) 竹割り箸	26,600 膳

また、10団体にはリユース食器（カップ）を実験的に導入します。BMCとは違って耐熱性に優れ、使用後は洗うことで何度も使用できる容器です。しかし、今回は衛生の観点から1回のみを使用を考えています。来年度以降から本格的な導入を目指します。

2. 企画から発生したゴミ

各企画団体で発生したゴミはすべてゴミ集積所で回収します。ゴミ袋は透明なものを使用して下さい。来場者向けのリサイクルステーション（旧みどりの窓口）やセルフ分別所は使用できません。

混雑を避けるため、各自のテントで分別を済ませ、ゴミ集積所付近で分別作業を行わないようにして下さい。ただし、分別が不十分の場合はその場で分別をしていただきます。終了間際は混雑するため、随時ゴミを持ってきて下さい。また、鳥害を避けるため、生ゴミをテントに残さないで下さい。

3. 使用済のエコ容器・BMC・竹割り箸

使用したエコ容器・BMC・竹割り箸は、随時ゴミ集積所で回収いたします。

使用済のエコ容器を紙とフィルムに分離せず重ねてしまうと紙が汚れてしまい、古紙回収ができず可燃物となってしまいます。使用したエコ容器はテント内で随時分離して下さい（紙は古紙、フィルムは可燃物扱いになります）。

4. 未使用のエコ容器・BMC・竹割り箸

未使用のエコ容器・BMC・竹割り箸は、最終日にゴミ集積所で回収いたします。未使用品も回収することで一層環境対策の効果を生みますのでご協力下さい。

5. リサイクルステーション・セルフ分別所

リサイクルステーションはグラウンドに3カ所、セルフ分別所は構内に数カ所設置される予定です。いずれも来場者向けのもので、企画団体の方は利用できません。分別は以下の11品目となります。

可燃物（含 エコ容器のフィルム部分）、不燃物、びん、アルミ缶、スチール缶、古紙（含 エコ容器の紙部分）、ペットボトル本体、ペットボトルキャップ、BMC、竹割り箸、生ゴミ。

6. ポスター掲示のお願い

エコ容器等を使用しているテントに、環境対策に取り組んでいることをアピールするためのポスターを掲示していただきたいと思います。テント内であれば貼る位置等は自由です。11月20日（準備日）に行われるエコ容器等の配布時に配布します。

7. BMC に関する注意

BMCの耐熱温度は55度です。また、使用期限は1年間なので第60回九大祭時のBMCは使用しないで下さい。また、BMCを使用して飲料品を販売する際には、回収（本部テントでは抽選を行っています）の呼びかけにご協力下さい。

8. 洗い場に関する注意

毎年洗い場の使い方が悪く、排水溝がつまってしまう事態が発生しています。洗い場には三角コーナーを用意していますので、細かな生ゴミはそちらに捨てて（回収できる生ゴミはゴミ集積所へ持ち込んで下さい）排水溝に直接流さないようにしてください。全員で使用する洗い場なので、マナーを守ってほしいです。

4-4 企画上の注意

1. テント企画

- (1) テントはパイプ組み立て式（5.4m×3.6m）のみ使用できます。
- (2) 正規授業等への影響（グラウンドの損傷）を防ぐため、固定杭の使用は禁止します。
- (3) 使用電力は1張当たり合計300W以内で、電熱器（含 ポット）の使用はできません。電球用ソケットとコンセントが1個ずつ備えられています。
- (4) 夜間電照のため、電球を用意して下さい。なお、電球の使用電力も制限（300W以内）に含まれます。
- (5) 飲食物取り扱い団体は消毒液・手袋を11月20日14:00～16:00に課外活動共用施設ピロティにて受け取って下さい。
- (6) トイレの水道は飲料水・調理用水として適さないのでこれらの用途には使用しないで下さい。

2. 教室企画

- (1) 教室では固定机・固定椅子の取り外しや移動が一部を除いて禁止されています。また、ほとんどが正規授業で使用する教室ですので、机や椅子、その他備品の破損等には充分気をつけて下さい。
- (2) 正規授業への影響を防ぐため、教室備え付けの映写機器・音響機器は使用できません。蛍光灯・カーテンの取り外しも禁止します。
- (3) 使用電力は一部を除き1教室当たり合計800W以内で、電熱器（含 ポット）の使用はできません。
- (4) 教室は朝に開錠したら夜に施錠するまで企画構

成員の留守がないようにして下さい。個別に開錠・施錠時間を変更することはできません。

- (5) 教室や廊下の壁へ直接掲示を行うことはできません。
- (6) プロジェクター一式・パイプ椅子・机・暗幕を借りる企画団体は貸出・返却時間を厳守して下さい。場所は共に課外活動共用施設ピロティです。なお、学生会館で企画を行う企画団体は備え付けのパイプ椅子・机を使用して下さい。

3-1. ステージ企画

- (1) バンド演奏の音量に対する近隣住民の方からの苦情を未然に防ぐため、各企画団体は音量の自重を行って下さい。必要時には実行委員会から音量の調節をお願いすることがあります。
- (2) 発表時間の延滞がないようにして下さい。たとえ延滞しても、プログラム時間の繰り下げは行わず、次の団体の発表時間を制限します。

3-2. ステージ仕様

第一・第二ステージの標準装備機材一覧や機材配置図（第二ステージのみ）は下記の通りです。

第一ステージ

パイプ組み立て式（9.0×7.2m）、天板はゴム板。

機材	数
Speaker (Sx300)	4
Amp (A-350)	1
Mixer (MX-12/4)	1
MD (MDS-S40B)	1
Mic Set (マイク・ケーブル・スタンド)	4

第二ステージ

ステージカー（6.1×4.2m）

（次ページに続く）

4-4 企画上の注意

機材	品名	数
ドラムセット	YD-8000	1
ミキシングコンソール	ALLEN&HEATHGL GL24	1
フロントスピーカー	EV DL 18MT	2
	(LowBox) TAD TL1601B	4
	(HighBox) JBL2445	4
モニタースピーカー	EV 15MT	2
	BOSE 802	4
	JBL SF 12M	4
パワーアンプ	YAMAHA P4500	2
	YAMAHA P7000	4
	Accuphase PRO-5	2
ミキサー周辺機	ラック	1
再生機器	CD/MD/CT	1
マイクスタンド類	ブーム	20
マイクロフォン	SHURE SM58 SM57	10
ドラム用マイク	SHURE	1
ワイヤレスシステム	周波数固定 B11 B13 B15	3
エフェクター類	コンプ・リミッター・ディレイ等	1
ベースアンプ	Ampeg SVT-3 PRO	1
	キャビネット SVT-410HE/SVT-15EN	2
ギターアンプ	Fender TWIN REVERB	1
	Roland JAZZ CHORUS-77	1
キーボードアンプ	YAMAHA KS50	1

4. 罰則規定

1. 目的

第 61 回九大祭を公平かつ安全に実施する。

2. 上位規定等

合意書、覚書、基本方針（酒類販売禁止） 企画説明会資料記載事項

3. 本則

1. 違反行為

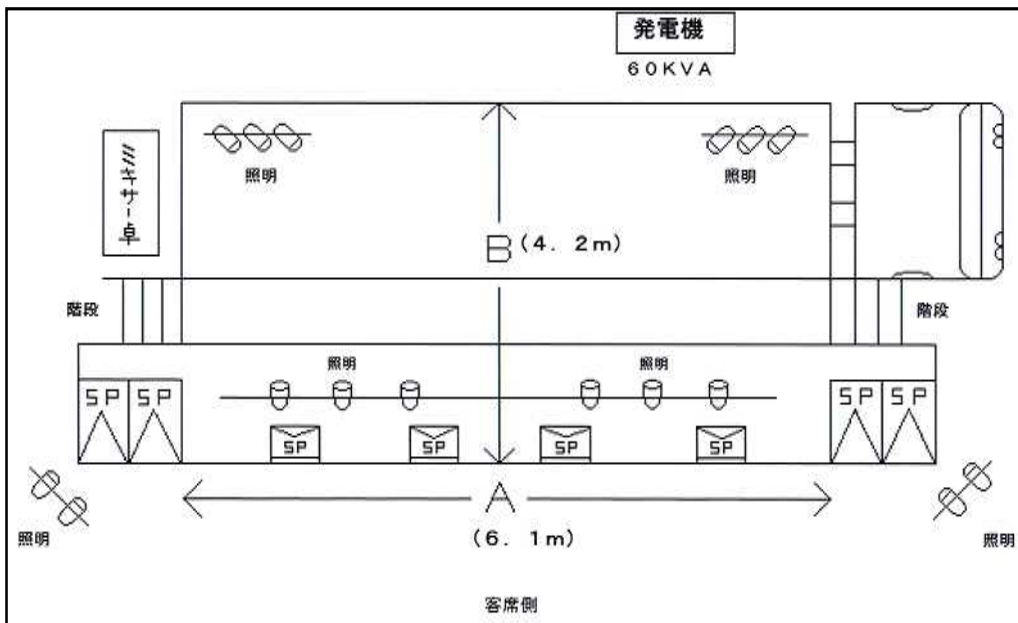
- ・ 上位規定等に反する行為。
- ・ 事件または事故の発生及びインシデント。
- ・ 九大祭実施の支障となる行為。
- ・ 指示の無視。

2. 罰則措置

- ・ 第 61 回九大祭の中止。
- ・ 第 62 回九大祭または以降の九大祭の企画参加の禁止。
- ・ 第 61 回九大祭における企画の中止。
- ・ 保証金の一部または全部の没収。

4. 補則

1. 違反行為の認定や罰則措置の決定は実行委員会が行う。
2. 罰則措置は実行委員会が科す。
3. 違反行為が外部に及ぶ場合、罰則措置は上記の限りではない。
4. 違反団体名・違反行為・罰則措置は九大祭終了後に公表する。



4-5 緊急事態マニュアル

本部：第 61 回九大祭実行委員会本部テント。
位置は 19 ページをご覧ください。

1. 公開前・公開中の降雨

テント企画の中止・中断を本部が覚書に則って判断します。中止・中断の場合、本部から企画代表者へメールします。

2. 停電

いずれの企画分類の方も本部へご連絡下さい。原因が分かり次第、本部が復旧作業を行います。

3. ガス漏れ

元栓を閉め、周囲の来場者や企画構成員に避難を促すと同時に、本部へご連絡下さい。

4. 火災

周囲の来場者や企画構成員に避難を促すと同時に、本部へご連絡下さい。本部に消火器が用意されているので、実行委員とともに初期消火を行います。119 番への通報は本部が行います。

5. 地震

身の安全を図ると同時に物品・建物等の転倒・転落・倒壊に注意して下さい。公開の中止・中断に関しては本部から企画代表者へメールします。

6. 事故

本部へご連絡下さい。事故の程度によって 110 番や 119 番への通報を本部が行います。

7. 怪我

病院等での処置を必要とする場合、本部へご連絡下さい。119 番への通報は本部が行います。

8. 急病

病院での処置を必要とする場合、本部へご連絡下さい。119 番への通報は本部が行います。なお、AED は本館 1 階廊下、体育館 1 階に備え付けてあります。

9. 緊急車両

本部の通報により緊急車両が入構する場合、一時的な企画の中止や車両入構の制限を行います。本部から企画代表者へメールします。

10. 不審者

不審者を目撃した場合、本部へご連絡下さい。

11. 迷子

本部へご連絡下さい。

12. 拾得物

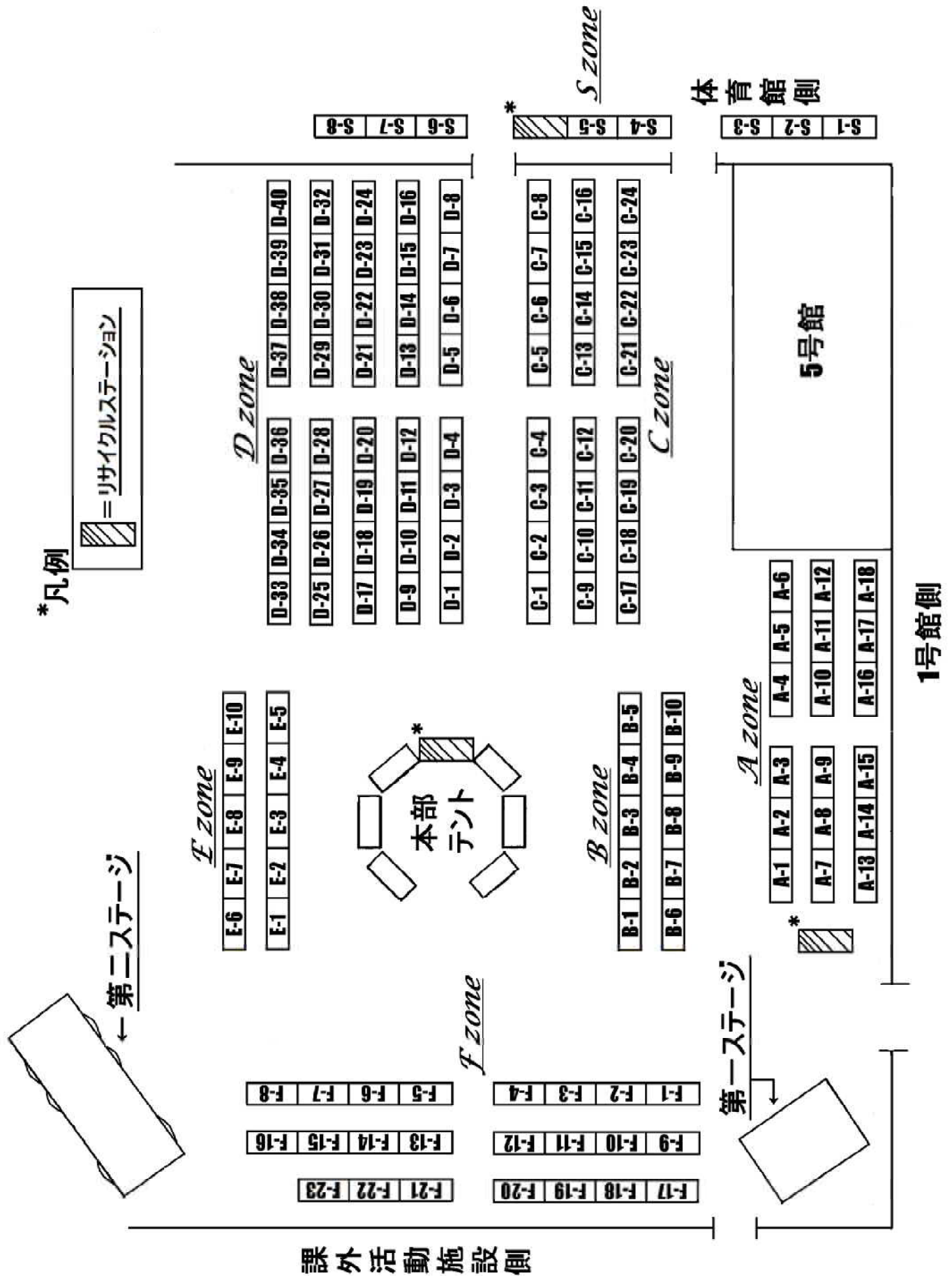
本部へご連絡下さい。

13. その他

本部へご連絡下さい。

本部へ連絡する場合、電話やメールは用いないで下さい。ただし、本部は同一情報を多数の企画代表者へ連絡する際はメールを用います。九大祭に関する緊急事態等は必ず本部へご連絡下さい。大学側へ申し出ないで下さい。本部からの指示には必ず従って下さい。

4-6 テント配置図



4-7 六本松地区構内図



Pleasure2008 vol.2 - 第二回企画説明会

2008年11月4日 発行

発行者 第61回九大祭実行委員会
 発行所 福岡県福岡市中央区六本松4-2-1 九州大学六本松地区1号館 学祭センター
 E-MAIL info_qfes61st@yahoo.co.jp (代表)
 URL http://qfes2008.xxxxxxxx.jp/